

二 管 区

# 海 洋 速 報



2023年第25号

2023年12月8日  
第二管区海上保安本部

観測期間 : 2023年11月24日から2023年12月7日

海 況 : 黒潮

金華山東約40海里、鮭ヶ埼東35海里を経て東北東へ流れている。  
表面水温は15~23℃となっている。

対馬暖流

鱸作埼の北西約60海里を東へ流れている。  
表面水温は14~15℃となっている。

津軽暖流

尻屋埼東方への張り出しは、東経142度10分付近である。  
表面水温は12~14℃となっている。

資料の出所 : 岩手県水産技術センター

山形県水産研究所

富山県農林水産総合技術センター

水産資源研究所

株式会社商船三井

日本郵船株式会社

宇宙航空研究開発機構

気象庁

海上保安庁

次号発行予定日 : 2023年12月22日



【問い合わせ先】 第二管区海上保安本部 海洋情報部

〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-1

TEL 022-363-0111 (内線2531)

海の「もしも」は**118番**

## 〇荒れる東北の冬の海でも海難ゼロ!! ~令和5年度冬季海難防止活動の開始~

東北地方では、北西からの強い季節風が連吹するシーズンを迎え、船舶の走錨に起因する乗揚げ海難など、船舶海難の発生リスクが高まります。

平成25~28年には、日本海側で暴風による外国貨物船の乗揚げ海難が立て続けに発生しています。また、発達した低気圧の影響で漁港等に係留中の小型船舶が転覆する海難がたびたび発生しています。

第二管区海上保安本部と各海上保安部署では、以下の活動を展開し、官民一体となって、冬季の荒天時の船舶海難ゼロを目指します。

【実施期間】 令和5年12月1日(金) ~ 令和6年2月29日(木)までの間

【活動内容】 ■ 安全指導・啓発活動

各種船舶、船舶代理店等を訪問し、リーフレット等を活用して、荒天に備えた対策の指導や周知活動を実施します。

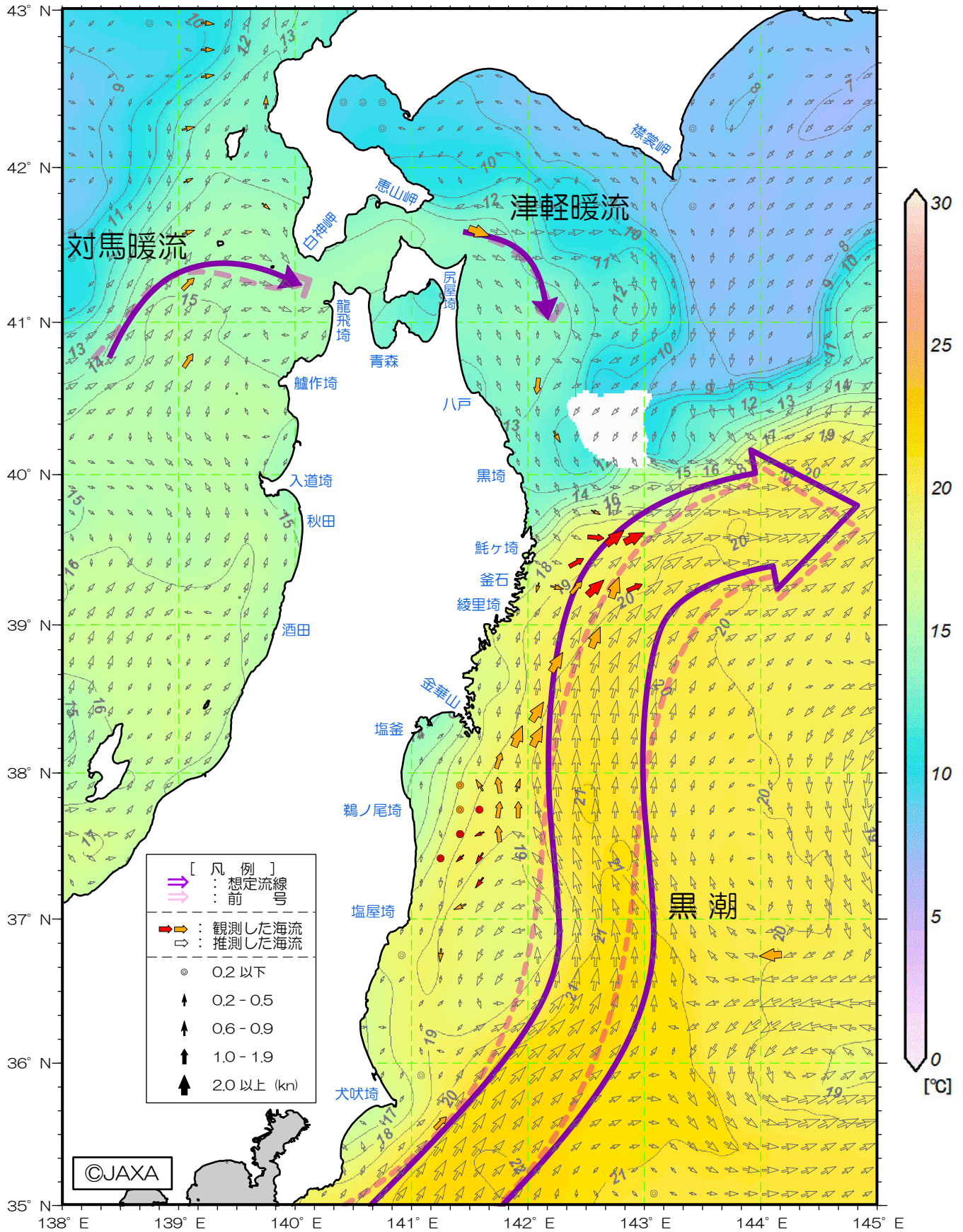
■ 情報提供体制の強化

荒天が予想される場合、AISメッセージ及び国際VHF無線電話を利用した情報提供体制の強化を図ります。

# 二管区海洋速報 25号 (2023)

## 【海流 - 水温図】

観測期間：11/24 - 12/7



※ 11月24日～11月30日の観測値は→、12月1日～12月7日の観測値は→で表しています。

※ 水温画像は、JAXA提供資料により作成しています。

画像の概要：気象衛星「ひまわり」から取得した海表面水温データの3日平均（12月4日～12月6日）

※ 気象庁「海洋大循環モデル」日別海流（11月22日）を加工し作成しています。

[http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaidou/shindan/index\\_curr.html](http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaidou/shindan/index_curr.html)

